

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
1 子育て	<p>子育てサークルがそれぞれの校区で実施されているが、平日開催が多い。せっかく開催されているにも仕事の兼ね合いで参加することができない。もう少し保護者同士の交流の場だったりとか、若い人たち同士の交流の場を設けると、より良いのではないかと思う。</p>	<p><b>【市長】</b>  <u>厳しい生活をしている子育て世帯の方が、住みやすいまちになるようにサポートをすることはとても重要だと考えている。</u></p> <p>（こども局）                  子育てサークルは、校区毎に、民生委員・児童委員協議会等が中心となって、企画・開催されているため、いただいたご意見については、お伝えする。                  なお、公立の子育て支援センターは土曜日開所、児童館やこども文化会館・子育てひろばなど子育て施設は土日祝日開館しており、お子さんや保護者同士の交流の場としてご利用いただけるので、このような子育て施設もぜひご活用いただきたい。</p>
1 子育て	<p>熊本市は高校生の医療費が1,200円が上限と聞いた。無料とまでは言わないが、もっと安くすべきだと思う。</p>	<p>（こども局）                  すべての子育て世帯において経済的負担の軽減を実感していただけるよう、外来・入院ともに対象を高校3年生（満18歳に達する年の年度末）まで拡充するとともに、調剤の自己負担をゼロとする内容で令和5年12月から運用を開始したところ。                  一方で、県内の他自治体と比べると、自己負担額について、本市と格差が生じていることは認識している。医療費助成については、どの自治体でも一律に助成を受けることができる制度が望ましいと考える。そのような観点からも、全国統一的なこども医療費助成制度の創設について、国への要望を行っていきたい。</p>

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
2 教育	<p>制服バンク（ひとり親世帯などにリユース制服を通常の価格の半額で提供する仕組み）を実現してほしい。</p> <p>熊本市内の5つの中学校の保護者宛てにアンケート調査を実施したが、制服の購入に負担を感じるという声が86%で、またリユースの取組が実施された場合に利用したいと答えた方が67.4%であったためニーズも高いと考える。</p>	<p><b>【市長】</b></p> <p>・本市でも制服を共通標準服にしていくような動きが始まっているところ。他県で、学校ごとに制服を集めたり、ランドセルを集めたりしているという情報もある。入学前あたりのシーズンで持ち寄っていただいたりして譲り合うなど検討できる部分もあると思うので、今後の参考にさせていただきたい。</p> <p>・英検参考書については内容を聞く限り、対応できそうな案件に思えた。教育委員会に検討するよう伝える。</p> <p>・教員の賃上げについては、地域によって多少差はあるが、近隣の市町村と比べて引き上げることは難しい。</p> <p>・教員の待遇を考えることは非常に重要だと考えている。</p> <p>（教育委員会） 制服購入の負担軽減については、PTAによる制服お譲り会で地域でのリユースの取組が行われている。 制服バンクの導入については、多くの制服取扱業者がいる中、リユース事業者のみを行政がフォーカスすることで民間の公平性が損なわれる懸念があることなどから慎重な検討が必要だと考える。</p>
2 教育	<p>英語教育や留学への援助をしてほしい。例えば、市が運営する英語教育の機関などをつくってほしい。</p>	<p>（政策局） 英語教育については以下の取組を行っている。 友好姉妹都市等への青少年派遣及び受入事業の実施等、本市や友好姉妹都市等の一部補助のもと、青少年を対象にした国際交流の機会を提供している。ぜひご活用いただきたい。 また、熊本市国際交流会館では、国際ボランティアワークキャンプや各種語学講座を実施し、英語教育の機会を提供している。</p> <p>（教育委員会） 現在、市立高校において、交流学习や留学制度の導入について検討しているところ。 また、中学生の英語力向上のために、英検IBA受講料の市負担、イングリッシュデーの実施など英語教育の充実を図っているところ。</p>
2 教育	<p>郊外の方の高校で定員割れしている高校がたくさんあると聞いている。</p> <p>郊外でしか学べないことがたくさんあると思うので、そういった高校の活性化ができたらいいなと思う。</p>	<p>（教育委員会） ご意見のとおり、地域に根差した教育は重要であると認識している。各中学校に対して県内の多様な特色ある高等学校について情報提供するとともに、高等学校や県教育委員会が主催する各種行事等についても周知していく。</p>

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
2 教育	例えば街なか図書館みたいに、平日の学校帰りとかに街なかで勉強する場があればいいと思う。	<p>（こども局・文化市民局・教育委員会） 市民の方が誰でも立ち寄って勉強できるスペースとしては、大江の市立図書館、くまもと森都心プラザ図書館、城南図書館の学習室などがある。 また、一部公民館では、夏休み期間を中心に「学習スペース」として誰でも利用できるスペースを開放している場合もある。 なお、図書館や学習スペースに限らず、若者が学校帰りに気軽に立ち寄れるような「居場所」については、いただいた意見を参考にしながら、今後研究していく。</p>
2 教育	フリースクールが足りないのが問題になっていると思う。フリースクールへの助成金だったり、市で建てるなどの対策を行っていただきたい。	<p>（教育委員会） 本市では、学校外の支援として、教育支援センター（フレンドリー）を6教室開設しており、無償で子どもたちへの教育支援を行っている。また、教育ICTを活用したオンライン学習支援（フレンドリーオンライン）を行っているところ。 今後も、フリースクール等の民間施設とも連携しながら、誰一人取り残されない学びの保障に向けて取り組んでいく。</p>
2 教育	できる範囲でいいので、ぜひ教員の賃上げをお願いしたい。	<p>（教育委員会） 教員の給与改善については、従来より国に要望してきたところ。そのような中、国の中央教育審議会において、先般、教職調整額の引上げ等を含む教員の処遇改善のあり方について審議がまとまった。 本市としても引き続き改善を要望していく。</p>
2 教育	将来、国際関係の仕事に就きたいと思っているが、経済的にやりたいことが思う存分できない。留学費用や自分の実力を上げるための試験検定料を補助してほしい。	<p>（教育委員会） 現在、市立高校において、交流学习や留学制度の導入について検討しているところ。 また、中学生の英語力向上のために、英検IBA受講料の市負担、イングリッシュデーの実施など英語教育の充実を図っているところ。</p>
2 教育	高校3年生の冬に上着が使用できなくなった時に個人でリユース業を行っている方がたまたま近くにいたので対応できた。そのような方がいることなどもっと周知できればよいと思う。	<p>（教育委員会） 令和7年度から熊本市立中学校に共通標準服が新たに導入されることから、リユースの促進につながると考えている。 制服リユース店の周知については、他の学用品店と同じように保護者への情報提供を行うことを検討したい。</p>
2 教育	英検の参考書を学校の図書館に置いてほしい。（市が購入、既に受験が終わった生徒からの寄贈など）	<p>（教育委員会） 熊本市立の高校では校内に英検の参考資料を配備し、生徒が閲覧できるような環境を整えている。このことについては改めて生徒に周知していく。</p>

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
3 都市交通	交通渋滞を改善してほしい。	<p><b>【市長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>ご意見の中でも交通渋滞は、喫緊の課題であると改めて認識した。</u></li> <li>・ <u>交通渋滞の問題は、自転車で通学している皆さんにも悪影響を及ぼしていることを実感した。</u></li> <li>・ <u>自転車道や歩道の整備等の安全面についてもたくさんのご意見が寄せられたが、日々通学される方もいるので、信号や街灯などの整備に力を入れるのも大事である。</u></li> <li>・ <u>シェアサイクル事業については、今後もエリアを拡大していくところ。</u></li> </ul> <p>（都市建設局） 慢性的な交通渋滞の要因の一つに、過度に自家用車に依存している交通体系があることから、交通渋滞の解決には、道路整備を進めるだけでなく、交通手段を自家用車から公共交通へリバランスすることで都市交通の最適化、いわゆるベストミックスを構築していくことが必要と考えている。 具体的には、国県市が連携して進めている「2環状11放射道路」や、本市が進めている熊本西環状道路などの整備に取り組んでいるところ。さらに、「バス・電車無料の日」による公共交通の利用促進や、「シェアサイクル」による公共交通で移動しやすい環境構築などにも取り組んでいる。 渋滞緩和に向け、このような行政の取組だけでなく、公共交通を積極的にご利用いただくなど、市民の皆様にもご協力をお願いしたい。</p>
3 都市交通	市電の電停に屋根がないところがあるが、雨の日などは傘をさして待たないといけな い。待っている人も車も危険なので、屋根を付けるべきだと思う。	<p>（交通局） 熊本市電の電停で屋根が設置されていない箇所は10電停（健軍町下り含む）ある。これらの電停については、バリアフリーマスタープランで定める整備優先度に基づき、電停のバリアフリー化を進めており、その際に屋根を設置している。 また、整備優先度が低い電停については、改良工事まで時間を要することから、簡易な屋根の設置を進めているところ。</p>
3 都市交通	郊外に住んでいると中心部に来るときのバス料金が 高い。一律料金にするなど安くしてほしい。	<p>（都市建設局） 路線バスの維持のため、バス事業者により経営状況や利用者ニーズを踏まえ、適宜料金等の見直しが行われているところ。 市としても事業者と協力し、ご意見のように誰もがバスを利用しやすい環境となるよう、引き続き努めていく。</p>
3 都市交通	雨の日のバスの本数を増やしてほしい。	<p>（都市建設局） 現在、バス事業者において便数の維持に努めているが、バスの運転士不足が深刻化しており、十分な便数を確保できていない状況である。 今後も利用者の皆様のご意見を聞きながら、事業者と市が協力してサービスを維持・改善できるよう努めていきたい。</p>
3 都市交通	街路樹の根で歩道がガタガタになっている所があるので、改善して いってほしい。	<p>（都市建設局） 熊本市域街路樹再生計画において、街路樹等による歩道の幅員不足への対応や、巨木化に伴う根上がり対策等を進めており、まずは重点路線を中心に計画的に取り組んでいく。</p>

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
3 都市交通	住宅街に住んでいるのだが、こどもが急に飛び出したりするのに、車では対処できないので、カーブミラーを整備してほしい。	<p>（都市建設局） カーブミラーについては、道路の交差点など、見通しの悪い箇所を対象に、お隣にお住まいの方の同意が得られること、設置可能な場所があることなどを条件として設置要望を受け付けている。危険だと思われる場所がある場合は、管轄の土木センターにご相談いただきたい。</p>
3 都市交通	帰宅時の暗い道は危険。街灯設置や防犯カメラの設置はできないか。	<p>（文化市民局） 暗がりが続くことは、犯罪や事故の危険性を高めてしまうため、本市も街灯や防犯カメラの設置は重要であると認識している。街灯は、設置目的により概ね2つに分かれ、1つ目が防犯目的として町内自治会等で設置される「防犯灯」、2つ目は交通量が多い路線や見通しの悪い交差点等の交通安全対策として市が設置する「道路照明灯」があり、防犯灯や防犯カメラは、各町内自治会等が住民の方々からの意見を踏まえ、その必要性を判断し順次設置しているところ。本市ではこの様な防犯灯設置等に対して補助金を交付しており、過去5年間で防犯灯721台、防犯灯一体型を含めたカメラ26台が設置されている。今後も補助事業を通じ、地域の町内自治会と連携しながら、安全で安心なまちづくりに努めていく。</p>
3 都市交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車で通学しているが、歩道がガタガタになっていたり、タイルが剥がれていたりするところや歩道から横断歩道に降りるところの段差が結構あって、そういった面の整理が進めばいいと思う。</li> <li>・自転車で通学するときに、道がでこぼこしていて危険。道を広くすることはできないかもしれないが、せめて道路の整備をしてほしい。</li> </ul>	<p>（都市建設局） 道路の補修については、パトロールで気づいたところや、市民の皆様から情報提供に基づき危険な箇所から順に補修を行っているところ。情報提供にあたっては、各区の土木センターへの連絡やLINEの通報システムも利用可能である。また、自転車の走行環境については、令和3年3月に策定した自転車活用推進計画に基づき、道路状況に応じた整備を進めているところ。いただいたご意見を踏まえ、自転車がより安全に通行できるよう、自転車走行空間の整備に努めていく。</p>
3 都市交通	新堀橋の下を自転車で通学しているが、朝の通勤ラッシュと自転車の通学時間が丁度重なっており、大変危険。車道の左側部分や歩道の幅をせめてあと1メートルひろげてほしい。	<p>（都市建設局） 主要地方道熊本玉名線は、車道・歩道の用地幅が難しいことから、今年度、車道上に自転車の通行位置を明示する路面標示の設置工事を行う予定。自転車のマナー遵守だけでなく、自動車に対しても自転車の通行に対する注意喚起を行い、更なる自転車の安全利用を促進していく。</p>
3 都市交通	百貨店舗の前を自転車が通り過ぎるのをよく見かける。バスから降りる方と自転車がぶつかりそうになる場面をよく見るので、自転車通行を禁止にすべき。	<p>（都市建設局） 道路交通法には「普通自転車の歩道通行」が規定され、「歩道の中央から車道寄りを徐行」「歩行者の通行を妨げになるときは、一時停止し歩行者を優先」と明記されている。依然としてこれらのルールが徹底されていないことから、警察と連携して更なる周知啓発に努めていく。</p>
3 都市交通	Charichari(チャリチャリ)の設置範囲を拡大してほしい。	<p>（都市建設局） シェアサイクル実証実験事業から本格運用へ移行し、今後3年間でエリアを拡大していく。令和6年度には、健軍・江津湖・日赤エリアへ拡大し、令和7年度には西熊本・はませんエリア、令和8年度には運動公園・光の森エリアへの拡大を予定している。エリア拡大に伴い、ポートの拡充も行うことで、さらなる利便性向上に向けて取組を進めていく。</p>

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
4 観光イベント経済	アミュプラザができて、若者が好むお店が街なかから減ったように感じる。街なかの活性化のためには若者が好むお店をもう少し増やすべきかなと思う。	<p>【市長】 ・イベントや賑わいの面で東京ガールズコレクションやライブ会場の話も出た。新たに熊本市内にドームを整備するとなると多方面での検討が必要になるが、熊本城ホールなども整備され、多様なイベントが開催できるようになっている。夏には有名アーティスト主催のフェスも開催されており、皆さんの選択肢も増えていると考えている。</p> <p>・著名なアーティストとのつながりを活かし、誘致できるイベントなどもあると考えている。</p> <p>（経済観光局） 本市では、商店街の空き店舗への出店を促進し、商店街の活性化や賑わいの創出を図ることを目的に、「熊本市商店街出店支援事業」を実施している。 今後も、市内商店街地区における空き店舗状況を注視しながら、必要な施策を検討し実施していきたい。</p>
4 観光イベント経済	動物園や博物館の利用客数を増やすために、無料のチケットを配布した方がいいと思う。	<p>（経済観光局・教育委員会） 各施設において以下の方を無料としている。その他については施設の運営維持のため、無料チケットの配布は現在のところ考えていない。</p> <p>◎動植物園 ・熊本市、福岡市、北九州市、鹿児島市の小中学生、65歳以上の方 ・障がい者等の方 ・熊本市内に転入された方には「うえるかむパスポート」無料優待証（利用期間：1年間、1年以内に再転入の方は除く） ・在留期間が3ヶ月以上の外国人で住民登録手続きをされた方 ・5月5日は小中学生を無料</p> <p>◎熊本博物館 ・未就学児 ・熊本市内の小中学生、65歳以上の方 ・3都市連携の福岡市、北九州市、鹿児島市の小中学生、65歳以上の方 ・障がい者等の方 ・うえるかむパスポート、熊本城城主手形をお持ちの方 ・くまもと・わくわく基金会員など 現在もたくさんの方に来園・来館いただけるように様々なイベントを開催しているところであり、今後も、より一層多くの方にご利用いただけるよう魅力的なイベント開催を検討していく。</p>
4 観光イベント経済	熊本市は娯楽施設が足りない。福岡と比較しても負けている。具体的に言うとドーム。熊本市にも大きなライブ会場をつくらしてほしい。	<p>（経済観光局） 本市では、現状、新たなライブ会場の整備計画はないが、熊本城ホール等の既存施設を最大限活用のうえ、コンサートやイベント開催による賑わい創出に努めていく。</p>
4 観光イベント経済	下通に雨漏りしているところがあるので、改善してほしい。	<p>（経済観光局） 下通アーケードは、4つの商店街振興組合により設置され、各団体ごとにそれぞれ管理を行っているため、修理等についても同様に各団体ごとに必要に応じた対応を行っている状況である。 当課でも、条件次第ではあるが、商店街におけるアーケードをはじめとした環境整備に対する助成を行っており、今後も継続した支援を行っていく。</p>

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
4-2 観光 イベント 経済 教育	英語を学びたい人を外国人観光客向けツアーガイドとして役立てるような仕組みづくりはできないか。	<p>（政策局・経済観光局） 熊本市国際交流会館では、「英語でボランティアガイド養成講座」を実施し、英語で熊本の魅力を発信できる人材を育成している。また、通訳や翻訳を手伝う「語学ボランティア」や、街中で困られている外国人を語学力でサポートする「市民グローバルサポーター」等のボランティア登録制度を設け、国際化に対応できる人材育成とボランティア活動の場を提供している。 また、NPO法人ディスカバリーくまもとにて「子ども英語でボランティアガイド養成講座（対象は小学3年生～中学生とその保護者）」が毎年開催されており、水前寺成趣園と細川文化（武田流流鏑馬、金春流能楽、茶道肥後古流）を英語で学ぶ機会の提供を行っている。流鏑馬・能楽・茶道のワークショップも開催されており、熊本市の観光資源について学ぶ機会もある。今後も引き続き、様々な関係者と連携し、熊本市の歴史や文化を英語で学び、外国人観光客に対しガイドをできるような機会を提供できるよう、取り組んでいく。</p>
4-3 観光 イベント 経済 自然	熊本市は海に面しているのに、海洋資源の活用ができていないように感じる。例えば、水族館をつくるなど、海洋資源を活かした観光などに取り組んでほしい。	<p><b>【市長】</b> <u>西区の塩屋漁港は日本一のノリを作っているし、港線の夕日もいい。過去に政策立案会議で海洋資源の活用について議題が出たことがある。今後の参考にさせていただきたい。</u></p> <p>（経済観光局） 熊本市観光マーケティング戦略（計画期間：令和6年度～令和13年度）の戦略プログラムにおいて、熊本の豊かな水で育まれた農水産物のブランド化を推進することとしており、海洋資源を含め、熊本の農水産物を用いた食の魅力について、水資源の仕組みや成り立ちなどのストーリー性をいかした情報発信等により、価値向上に取り組んでいく。</p>

テーマ

- ①熊本市で暮らしていて・・・良いところ。満足度が高いところ。
- ②熊本市で暮らしていて・・・改善してほしいところ。満足度が低いところ。
- ③「熊本市に住み続けたい！」「熊本市に帰ってきたい！」と若者が思えるようなまちにするには？

大テーマ	ご意見	回答 ※（担当局）が記載されているものについては、意見交換後に市の考え方を示したものです。
その他	くまもと「水」検定は取って終わりなので、取得したあとの活用方法などがあれば良いと思う。	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本は総じて水も自然も豊かということで、暮らしやすさという面に関してはちょうどいい、バランスがいい街だと思われている方が非常に多い。</li> <li>・ごみ出しや子育て支援のアプリもあるし、アプリの中にビルトインできるはず。アプリが乱立しないように、可能な限りひとつにまとまるようにしていきたい。</li> <li>・このような意見交換の場として、YouTubeライブやインスタライブなどの開催を考えたい。</li> </ul> <p>（環境局）</p> <p>くまもと「水」検定は、世界に誇る地下水都市熊本の水に関する疑問や知られざる魅力、課題等を楽しく学びながら地下水保全への意識を高めていただくことを目的に実施しており、合格者には認定証を発行している。今後もより多くの皆様に関心を寄せていただけるよう、検定合格後の活用方法等についても検討していく。</p>
その他	周りに選挙に行かない子がちらほらいるので、若い世代が積極的に選挙に目を向けるような取組があればいいと思う。	<p>（選挙管理委員会）</p> <p>全国的にも若年層の投票率は低い傾向にあり、熊本市においても同様の傾向が見られる。若い世代の有権者が選挙に関心を持っていただけるよう出前授業や選挙啓発活動に継続して取り組んでいく。</p>
その他	先日、市政だよりを見て、熊本ポイントアプリをダウンロードした。同じ市政だよりにも、熊本健康アプリも紹介されていたが、同じ市が行うサービスなのに、何個もアプリをダウンロードすることは面倒。アプリの一体化を考えてほしい。	<p>（総務局）</p> <p>既に多くの方にインストールいただいているアプリも多数あるため、まずは、市HP内にアプリの一覧を掲載する等、市民の方にわかりやすい周知に努めていく。</p>
その他	インターネットを活用したりして、オープンに対話できるような場ができればうれしい。	<p>（政策局）</p> <p>本市における市長との直接対話事業については、市民と市長が直接対面し対話できるメリットを活かし、市政全般において市民の意見を聴取することを目的として実施している。</p> <p>インターネットを活用した実施を考えるうえで、遠隔地の参加者と迅速に情報を共有することが期待できる一方で、オンラインでの誹謗中傷や、対面でのコミュニケーション機会の減少による関係性の希薄化、情報管理の煩雑さ等が懸念される。</p> <p>今後、市長との直接対話事業の更なる充実のため、インターネットを活用し実施することでのメリットやデメリット、他都市における実施状況やその効果等について研究していく。</p>